

レジメンcode:	C50-47	備考
適応がん種:	乳癌	
レジメン名:	フェスゴ配合皮下注+wPTX	
間隔:	3週間	

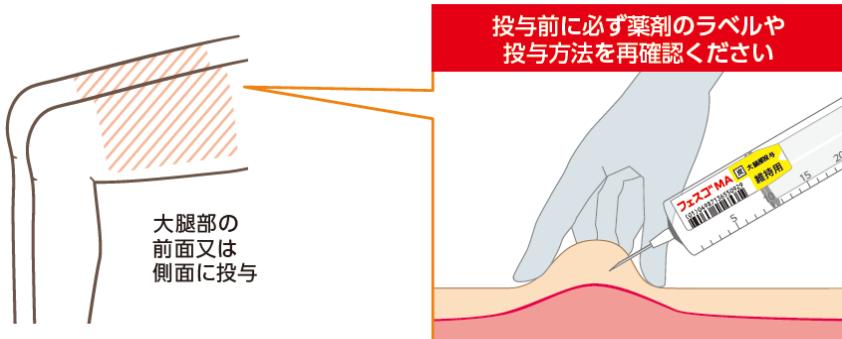
略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	フェスゴ配合皮下注IN、MA[*1]			皮下注[*2]	d1
PTX	パクリタキセル(タキソール)	80	mg/m <sup>2</sup>	点滴(1時間)	d1、8、15

[\*1]フェスゴ配合皮下注はIN(初回用量)、MA(維持用量)の2つの規格があります。

[\*2]大腿部へ皮下投与すること。注射部位反応が報告されているので、同一箇所へ繰り返し注射することは避け、

新たな注射部位は前回の注射部位から少なくとも2.5cm離すこと。<図1参照>

<図1>



\*皮膚が敏感な部位や、皮膚に異常のある部位(傷、発疹、発赤、硬結等)は避けて下さい。

\*フェスゴ投与時に翼状針の使用は推奨できません。

### 【皮下注射】初回投与時 day1

- 1) フェスゴ配合皮下注IN 1 V  
 皮下注 大腿部に8分以上かけて投与する。  
 〈所要時間　ー〉

### 【皮下注射】2回目以降 day1

- 1) フェスゴ配合皮下注MA 1 V  
 皮下注 大腿部に5分以上かけて投与する。  
 〈所要時間　ー〉

\*フェスゴ投与終了後、経過観察の時間を待ち、infusion reaction症状があらわれていないことを確認し、次の薬剤を投与して下さい。

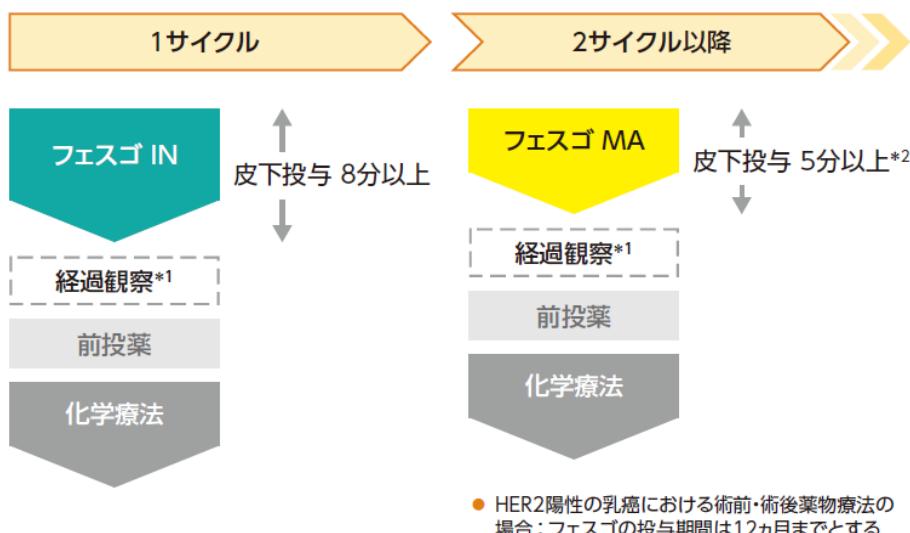
経過観察時間は初回投与時は30分、2サイクル目以降は、忍容性が良好であれば15分まで短縮できる。

### day1、8、15【ケモセーフ使用】

1) ファモチジン	20mg	1 A
デキサート	6.6mg	1 V
デキサート	3.3mg	1 A
ポララミン	5mg	1 A
生食	50ml	1 本
	主管①	点滴 15 分
2) 生食	50ml	1 本
	主管②	点滴 30 分
3) パクリタキセル(タキソール)	80 mg/m <sup>2</sup>	【ケモセーフ使用】
ブドウ糖液5%	250ml	1 袋
	主管③	点滴 1時間 インラインフィルター必須
4) 生食	50ml	1 本
		フラッシュ

〈所要時間 約2時間30分〉

### 【投与スケジュール】



### 【文献】

FeDeriCa試験:Lancet Oncol. 2021;22(1):85–97 (PMID:33357420)

### 【適応】

HER2陽性の乳癌

\*術前及び術後療法では、術前4サイクル、術後療法として14サイクル(計1年間、18サイクル)投与する。

\*予定されていた投与が前回投与日から6週間以上の時は、改めて初回投与量(IN)から開始する。

\*フェスゴ投与中は、適宜心機能検査(心エコー等)を行うこと。

### ◎フェスゴ皮下注の注意事項

\*本剤は「皮下投与製剤」のため静脈注射や点滴静脈内注射は行なわないこと。

\*シリンジでの保管は、冷蔵庫(2°C～8°C)で24時間まで、室温(20°C～25°C)で4時間まで保管することができる。

1~3サイクル	1サイクル21日間														
	day1	day2	~	day4	day5	~	day8	day9	~	day11	day12	~	day15	~	day21
ダラキュー口(皮下注)	↓	/\		/\	/\		↓	/\		/\	/\		↓		
ボルテゾミブ(皮下注)	↓	/\		↓	/\		↓	/\		↓	/\		/\		
レナデックス(経口)	○	○		○	○		○	○		○	○		○		

4~8サイクル	1サイクル21日間														
	day1	day2	~	day4	day5	~	day8	day9	~	day11	day12	~	day15	~	day21
ダラキュー口(皮下注)	↓	/\		/\	/\		/\	/\		/\	/\				
ボルテゾミブ(皮下注)	↓	/\		↓	/\		↓	/\		↓	/\				
レナデックス(経口)	○	○		○	○		○	○		○	○				

9サイクル以降	1サイクル28日間		
	day1	~	day28
ダラキュー口(皮下注)	↓		
レナデックス(経口)	○		